

広報あつぎ1452号(8月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q あなたの年代を選択してください。

10代	0人
20代	2人
30代	7人
40代	20人
50代	19人
60代	12人
70代以上	20人
	80人

広報あつぎ1452号(8月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 紙面で紹介した行政情報の中で、最も興味を持った記事はどれですか。

1面 暮らしを支える

- 1 表紙の道路は以前から工事をしているので、早期の開通を望みます。
- 2 社会インフラを整備する事で、優良な企業を集め、市外へ出た人が厚木に戻るきっかけになってほしいです。
- 3 愛名の道路の開通が待ち遠しいです。道路はつながらないと機能しませんが、部分的に開通することもある意味があると思います。
- 4 道路ができてアクセスが良くなれば暮らしの支えにはなりますが、今まで通らなかった大型トラックが家の前を通るようになることなどで、振動、騒音に悩む人もいます。
- 5 「8月は『道路ふれあい月間』です。いつも何げなく利用している道路に目を向け、役割や大切さを考える機会にしませんか。」という文章を読んで、その後に関連記事があるのかと探してしまいました。

2面 自治会の回覧板を電子化

- 1 回覧板の電子化に賛成です。
- 2 回覧板を電子化すると便利だと思います。
- 3 以前から回覧板の電子化を望んでいました。
- 4 回覧板を回すのは時間が掛かるので、画期的なことだと思いました。
- 5 回覧板の電子化は、様々な手間が省けるので良い取組だと思います。
- 6 私の自治会内で回覧板の電子化が話題になったので興味を持ちました。
- 7 回覧板の電子化に対応できる地域は、DX化への意識が高いのだと思います。
- 8 スマホを持たない人もいるので、スマホありきの改善は困る人もいると思います。
- 9 電子回覧板を利用したいですが、個人の利用希望を出す方法がないのが残念です。
- 10 回覧板の電子化により、自治会の必要性が低下することもあるのではないかと考えました。
- 11 回覧板の電子化は良いと思いますが、隣近所の見守りや地区内の状況把握も必要だと思います。
- 12 回覧板の電子化は効率的だと思いますが、利用方法の周知を徹底することが必要不可欠になります。
- 13 紙の回覧板は温もりがあるため、回覧板の電子化により自治会の会員が減ってしまわないか心配です。
- 14 回覧板や配布物を配る負担の軽減やトラブル回避にもなるので、早く自身の自治会でも導入してほしいです。
- 15 デジタル機器に詳しくないため、電子回覧板をはじめとした電子化の流れについていけるのか不安に思います。
- 16 電子回覧板は便利だと思いますが、スマートフォンを更新する際に、きちんと更新ができるのかなどの不安が残ります。
- 17 自治会の活動が多く、会員の負担が大きいということを耳にするため、電子回覧板の活用し負担が軽くなることを期待しています。
- 18 自身が自治会役員に携わった際、自治会内で回覧板のペーパーレス化が議題になっていたため、電子回覧板が実現したことをうれしく思います。

- 19 直接回覧板を回す利点もたくさんあると思いますが、雨で濡れてしまうこともあるので、自分の地区の自治会でも電子回覧版が導入されたらうれしいです。
- 20 知り合いが自治会で広報を担当していましたが、印刷や仕分け、配布に相当な時間を掛けていました。電子回覧板は、自治会や会員にも助かると思います。
- 21 自治会加入率の低下は、地域の衰退につながると思います。回覧板の電子化はデジタル機器に慣れていない高齢者にとっても、負担を軽減する手段として、有効に働くのか心配です。
- 22 自治会活動は、現在の生活環境にそぐわない部分が多くあるので、新しい試みは、自治会を将来に残すためにも重要なことだと思います。市にも、積極的に後押ししてほしいと思います。
- 23 大家さんが自治会に入っていますが、マンション住民には回覧版が回ってこないため、回す手間はありますが自治会の情報を全く知りません。電子版になったら読むことができるのでしょうか。
- 24 回覧板の電子化には、とても興味があります。役員や班長の負担軽減にもなり、情報の共有も素早くできると思います。まだ取り入れている自治会は少ないようなので、全体に広まってほしいです。
- 25 家を不在にすることが多く、回覧板を止めてしまうことがあるので、電子化は有り難いです。回覧板が止まっていることが、その家の異常を示すこともあるので、閲覧の有無を確認できるようにするなど、運用面で工夫が必要だと思います。
- 26 以前から、回覧板の電子化に興味を持っていました。導入するか否かは、それぞれの自治会の判断に任されているのですね。高齢の方も、操作は簡単にできるのでしょうか。電子化することによって回覧板を確認できない人が出てきてしまわないか心配です。
- 27 スマホのアプリで回覧板の内容を確認できるのは、役員等の負担が軽減されるので非常に良い取組だと思います。しかし、高齢者の中には、電子機器に慣れていない人もいると思うので、公共施設では今まで通り紙の回覧板を確認できるようにしてほしいです。
- 28 自治会の班長を担当しているため、電子回覧板には関心がありました。紙の回覧版には、コミュニケーションが生まれるといった良い面もありますが、若い世代にとっては、とても便利になると思うので、自治会参加率を上げる一助となしてほしいです。いざという時、近所のつながりは大切だと思うので、つながりは途絶えないようにしたいです。

2面 地域で子育て支援

- 1 引き続き、子育てしやすい街として有名になってほしいです。

3面 携帯トイレの備蓄を

- 1 トイレは、すごく重要だと思います。
- 2 携帯トイレの備蓄をしようと思いました。
- 3 大規模災害に備えて、備蓄品を点検する良い機会となりました。
- 4 災害時のトイレ問題はとても切実だと思い、我が家も購入しました。
- 5 自然災害に対して、携帯トイレを備蓄することの重要性を認識しました。
- 6 災害に備えて、携帯トイレを備蓄しておくことはとても大切だと思います。
- 7 何が起きるか分からない時代、とても大切なことだと思うので、準備したいと思います。
- 8 携帯トイレは、震災が起きた時に用意しましたが、改めて確認するきっかけになりました。
- 9 石川県の地震の後、被災地にボランティアとして手伝いに行った際、トイレには苦労したため、簡易トイレを購入しました。

- 10 災害時にトイレ問題を深刻に考えるようになったためです。小さな子どもがいる世帯にとっては、おむつの備蓄の必要性を感じます。

4・5面 特集 未来へつなぐ戦争の記憶

- 1 これからもずっと忘れてはいけないことだと思います。
- 2 私たちのすぐそばに暮らす方々の言葉が深く心に刺さりました。
- 3 戦争の過ちを繰り返さないことは、どの世代も関係なく認識する必要があると思いました。
- 4 戦争は、二度としてはならないと改めて感じました。戦争の悲惨さを語り継いでいく必要性を強く感じました。
- 5 実際に戦争に関わった人の声を聞くことは今後難しくなるので、このように文章や写真で残すことで、読む人々の記憶に残すことは大事なことだと思います。
- 6 戦争経験者が減っているので、過去の事実が風化されてしまう危機感を改めて持ちました。戦争の記憶や記録は、時代が進んでも受け継いでいかなければならないと思います。
- 7 毎年、夏休み頃になると原爆関連の記事を見かけますが、今回の記事はそれぞれの会の皆さんが持っている写真が使われていて、皆さんの思いが伝わる良い記事だと感じました。皆さんの思いが子どもたちに伝わってほしいと思います。
- 8 記事の内容がとても良いので、次世代の若者へ説明している写真があればより良かったと思います。高齢者と次世代の関わりが感じられるよう、高齢者と若い世代の内容の特集が、一緒に組まれていると良いと思います。
- 9 市に、特攻隊として出撃した方がいることを知らず、また市内で遺族会や市被爆者の会が活動していることも知りませんでした。節目毎に若者に伝えていかなければ、また戦争を許してしまう社会になってしまうと思います。
- 10 特攻隊員として家族が出撃したという話は、胸が苦しくなりました。戦争は二度と起こしてはいけません。戦争を経験していない人がほとんどの今、語りつないでいく必要性を再認識しました。世界中の戦争も無くなるよう祈るばかりです。
- 11 再び被爆ピアノが厚木に来ることを聞いていました。被爆ピアノ関連の内容が詳しく分かったので、映画会に参加したいと思いました。関西では、原爆ドームや記念館への訪問を修学旅行に取り入れることが多いようです。市主催で、広島や長崎への訪問が公募でも毎年あると良いと思います。

6面 街のNEWS あつトピ！

- 1 こどもフェスタでのステージを我が家も楽しんだためです。

6面 みんなで祝おう！70周年

- 1 歴史を重ねて今があることを改めて感じました。
- 2 東名高速道路開通に伴う、物流基地や企業誘致などにより、静かな田園風景が広がっていた厚木が県央都市として急速に発展してきました。先人の努力、尽力に感謝したいです。厚木市に「生まれて良かった」「育って良かった」「住んで良かった」「学んで良かった」「働いて良かった」「楽しい人生を過ごせて良かった」「移住してきて良かった」の声をさらに大きくしていってほしいと思います。

7面 タウンガイド

- 1 イベント情報が載っているためです。

8面 ありがとう 永里 優季選手

- 1 地元のスターだから。
- 2 引退後も様々な場面での活躍に期待しています。
- 3 永里優季選手は、応援している選手の1人なので、広報紙に載ってうれしいです。
- 4 日本代表としてプレーした永里選手の姿に、多くの子どもたちが憧れを持ったと思います。
- 5 永里さんはすばらしい選手だと思います。永里選手のプレーにたくさん楽しませていただきました。
- 6 永里選手の活躍に、たくさん元気づけられてきました。日本や海外での現役生活、本当にお疲れ様でした。
- 7 永里選手がW杯等で点を取るシーンが思い出されます。引退後も指導等でサッカーを広めてほしいです。
- 8 東日本大震災後のワールドカップでは、なでしこジャパンの活躍に元気をもらいました。永里選手、ありがとうございました。今まで本当にお疲れ様でした。
- 9 ワールドカップでの優勝は衝撃的な出来事でした。そこに市出身の選手がメンバーとして参加し、優勝に貢献したということは大変うれしいことでした。その後も、海外での活躍や男子リーグでのプレーなど、どこにいても大きな存在感がありました。燃え尽きるまでやり切ることができるのは、本人の努力と実力があってこそだと思うので、尊敬します。

8面 自然歳時記

- 1 毎号、自然歳時記を楽しみにしているため。

興味を持てる記事がなかった

- 4 人

広報あつぎ1452号(8月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

- 1 次号も期待しています。
- 2 分かりやすく、読みやすかったです。
- 3 ホットスポットを取り上げてほしいです。
- 4 市内のおすすめスポットを知りたいです。
- 5 広報紙を読むと、いつも元気になります。
- 6 鮎まつりのことを取り上げてほしいです。
- 7 知らなかったこともあり、有益情報を得られました。
- 8 婚活応援事業や住居取得補助について知りたいです。
- 9 新市庁舎の工事の進捗状況を毎月掲載してほしいです。
- 10 厚木出身のスポーツ選手について取り上げてほしいです。
- 11 それぞれの保育園や幼稚園の特色を紹介してほしいです。
- 12 自分の関心がある記事が多く、読んでいて楽しかったです。
- 13 再びコロナが流行ってきているので、取り上げてほしいです。
- 14 新市庁舎建設工事関連情報について取り上げてほしいです。
- 15 地元にあるおすすめのお店紹介コーナーをつくってほしいです。
- 16 厚木の街の活性化について取り組んでいることを取り上げてほしいです。
- 17 紙面全体に心のこもった記事が掲載されているのでとても読みやすいです。
- 18 小学校における暑さ対策への取組やクーラーの設置状況について知りたいです。
- 19 マイナンバーカードを持っていない人に向けて、今後の対応方法を教えてほしいです。
- 20 生活を顧みるきっかけとなるような、意識を高める記事にいつも有り難さを感じています。
- 21 厚木にも外国籍の方が多く住んでいるため、公園に外国語の説明書きを貼ってほしいです。
- 22 鮎まつりを今年も楽しみました。来年からは秋開催になりますが、今から楽しみにしています。
- 23 今後開催されるイベントのお知らせが載っていますが、曜日の表記があると便利だと思います。
- 24 高齢者と次世代の若者が交流する場を設置し、高齢者の経験を伝えることが大切だと思います。
- 25 広報紙を読むと、いつも厚木の魅力に気付かされます。網走研修についての記事を載せてほしいです。
- 26 夏恒例の記事をはじめとして、電子回覧板や携帯トイレなど今年ならではのトピックもあってよかったです。
- 27 今後、近隣市にリニア中央新幹線の駅ができるため、交通機関のアクセスについても取り上げてほしいです。
- 28 秋の行楽に向けてのおすすめスポットや初日の出スポット等、外出機会が増えるような内容を載せてほしいです。
- 29 市民参加型のイベントが多数企画されているので、高齢者でも参加できるようなイベントを取り上げてほしいです。
- 30 ジャズナイトの広告がありましたが、暑いので今年は行くかどうか悩んでいます。涼しい季節に開催してほしいです。

- 31 自治会の班長になり高齢化を感じました。自治会イベントなど、若者を取り込む活動や工夫について記事を書いてほしいです。
- 32 「あつぎの歴史」をこどもたちに伝える機会があると良いと思います。広報紙で、市内各地域に残っている歴史的な話を載せてほしいです。
- 33 かなちゃん手形が廃止され、制度が変わりますが、困惑している市民も多くいると思います。市の見解や取組を広報紙で取り上げてほしいです。
- 34 先日、新聞で遺贈の記事を読みましたが、相続人がいない場合もあると思うので、早い段階から相続について考えておく必要があると思いました。
- 35 公民館で「短歌」勉強会が開催されましたが、多くの参加者が生涯学習の機会を楽しみにしていたので、生涯学習に関する記事を載せてほしいです。
- 36 ふれあいプラザの広告が掲載されていて、興味を持ちました。無料送迎バスが出ていることを知人に聞いたので、送迎バスのお知らせが広報に載っていれば、より利用者が増えると思います。
- 37 夏のイベントは、熱中症に気をつけなくてはいけないため、アリーナ祭りのように室内も併用した夏祭りができる環境があれば良いと思います。
鮎まつりの中で、夏に開催出来るイベントは残してほしい気持ちもあります。夏の花火を見に来ていた観光客が減ってしまわないか心配なため、夏と秋、分散型の祭りにしたら良いと思います。
- 38 新しい道路ができ、便利になるのであればうれしいです。
- 39 暑い中、道路工事に携わっている工事関係者に感謝しています。
- 40 表紙の工事現場を時々目にし、今後移動が便利になることを期待しています。
- 41 新しい道路の場所について、地図も併せて載っていたらより分かりやすかったです。
- 42 道路行政について、近隣市の状況を参考にし、市民の意見も聞きながら改善方法を考えてほしいです。
- 43 自治会の回覧板の電子化は、とても良いと思います。
- 44 回覧板を回すのを忘れてしまうことがあるため、電子回覧板はとても良いと思います。
- 45 電子回覧板に期待しています。動画が見れたり、双方向コミュニケーションを取れたりするようになれば、自治会に加入する人も増えると思います。
- 46 電子回覧板は回覧板を回す手間が省け、とても便利だと思いますが、スマートフォンを持っていない方がどのように確認するのか疑問に思いました。
- 47 電子回覧板になってしまったら、回覧板を作っている会社はどうになってしまうのかと不安になりました。また、紙のほうが分かりやすいと思います。
- 48 電子回覧板は、スマートフォンを使っている人にとっては便利だと思いますが、高齢者には使い方が難しい面もあると思うので、当分の間は並行して実施してほしいです。
- 49 マンションに住んでおり、電子掲示板設置の提案を受けているため、電子回覧板の記事に興味を持ちました。自治会に参加し、近隣住民とのつながりを持ってほしいと思います。
- 50 災害時のトイレの確保は、重要な問題だと思います。浄化槽に非常用の小さい穴をあけ、そこをトイレとして使えるのではないかと考えました。
- 51 阪神淡路大震災を経験した際、簡易トイレを設置するためボランティアで大きな穴を数十個掘りました。万が一の際には、携帯トイレの利用方法を良く理解して使いたいと思います。
- 52 先日、カムチャツカ半島での地震による津波が不安だったので、災害への備えが必要だと改めて感じました。

- 53 じゃんぼかるたの大きさや重さなど、詳しく知りたいと思いました。
- 54 戦後80年の特集ページがとても良かったです。
- 55 戦争の記憶を後生に残すことは重要だと思います。
- 56 戦争に関する記事はこれからも毎年掲載してほしいです。
- 57 貴重な戦争の話を取材していただきありがとうございます。
- 58 戦争の特集記事は、よくまとまっていて分かりやすかったです。
- 59 戦争について考えるきっかけを与えてくれる良い記事だったと思います。
- 60 戦争についての記事があり、良かったと思います。8月だけでも、毎年この特集を継続してほしいです。
- 61 8月号の戦争に関する記事は、戦争について考える意味でも重要なことだと思うため、今後も続けてほしいと思います。
- 62 戦後80年という時の流れは早いのでしょうか。全ての人が穏やかに過ごすことができる世界になることを強く願っています。
- 63 戦争に関する特集は、毎年取り上げるべきだと思います。今世界が不安定な状況なので、多くの人に読んでもらいたいです。
- 64 戦後80年ということもあり、2面にわたる戦争の記憶の記事は、読み応えがありました。市被爆者の会があることを初めて知りました。
- 65 戦争は悲しい歴史ですが、戦争を経て今の私たちがあることも事実なので体験談を多く掲載し、次世代につないでいく必要があると思います。
- 66 あつぎタウンミーティングの詳しい内容や、地域ごとにどのような問題があったのかなどを知りたいです。
- 67 こどもフェスタではドローンやステージなどを楽しみましたが、会場がとても暑かったです。
- 68 70周年のロゴが見慣れてきて、気に入りました。
- 69 70周年であることに驚きました。様々なイベントを通して、みんなでお祝いしたいです。
- 70 様々なイベントの開催情報を知ることができるため、引き続きイベントについての情報を知りたいです。
- 71 永里選手、お疲れ様でした。
- 72 荻野運動公園での引退試合にどなたが来るのか気になります。
- 73 永里優季選手の引退を労う記事があり、温かい気持ちになりました。
- 74 永里選手には引退しても、何かしらの形で厚木に関わり続けてほしいです。
- 75 世界的に有名な選手で、厚木市出身の方はあまりいないと思います。永里選手は、次世代への貢献度も高く、市民の誇りだと思います。
- 76 キビタキという鳥は、オレンジ色の首がきれいだと思います。
- 77 自然歳時記を楽しみにしているので、ずっと続けてほしいです。

広報あつぎ1452号(8月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 視聴した「市広報番組」について、感想、意見をお聴かせください。

あつぎ愛テレビ8月第1回(8月1日から8月15日まで)

- 1 語り部が話した内容を詳しく知りたいです。
- 2 戦争について、また学びたいと思いました。
- 3 平和について考える良い機会となりました。
- 4 沖縄戦について学ぶ機会となり、有り難いです。
- 5 学校における特別授業の様子が見られて良かったです。
- 6 語り部の言葉を聞いて、平和について考えさせられました。
- 7 戦争がどうして無くならないのか、自分なりに考えようと思います。
- 8 沖縄の戦争の記憶を学生が学ぶことにはとても意義があると思います。
- 9 戦争について、語り継いでいかなければならないという意識を持ちました。
- 10 友好都市である糸満市と、今後もあらゆる形で関わり続けたいと思いました。
- 11 戦争に関する厚木文化会館でのイベントに応募したので楽しみにしています。
- 12 語り部の話は、修学旅行で沖縄に行く学生に事前に聞いてほしいと思いました。
- 13 戦争を知る者が次世代を担うこどもたちに戦争を語り、考えさせることは大切なことだと思います。
- 14 人の記憶はあいまいな部分があると思うので、事実を感情を分けて話すことが大切だと思います。
- 15 語り部の講演会について、学生の頃から、平和の大切さについて考える貴重な機会だと思います。
- 16 日本で起きた戦争を若い世代が伝え聞き、戦争を二度と起こさないために考えてほしいと思います。
- 17 友好都市である糸満市のことをあまり知らないなので、今回の動画をきっかけに勉強しようと思います。
- 18 私も戦争を経験していますが、二度と繰り返してはならないので、平和の大切さをもっと発信してほしいです。
- 19 語り部のお話がよく理解できました。一人一人が戦争について、日頃から考え、深く知るべきだと思います。
- 20 友好都市の糸満市や沖縄県の歴史は、学ぶべきことがたくさんあると思うので、より深く学びたいと思いました。
- 21 戦争について学ぶ時、経験者の悲惨な経験を知るだけではなく、戦争を指導した側の考えについても知ることが重要であると思います。
- 22 沖縄戦は遠くの地での出来事に感じてしまいましたが、展示や講演会があると、身近に感じ、戦争について考える機会になると思います。平和が末永く続くことを願っています。
- 23 語り部のお話は、こどもたちにとって貴重な時間となったと思います。友好都市いとまんの文化と自然を少し知ることができ、友好都市に関することを、今後も紹介してほしいです。
- 24 テレビ番組で「はだしのゲン」の翻訳活動に関する番組を観ました。時間は掛かりますが、地道な活動が広がりをもたらしていました。語り部の活動が、より広がっていくことに期待したいです。
- 25 糸満市が友好都市であることと、糸満市の文化を知ることができました。市が、こどもたちに戦争に関する教育をしていることを知り、教育でこどもたちの未来を明るく導いてほしいと思いました。

- 26 友好都市である糸満市の展示について、学芸員の方の説明がとても分かりやすかったです。時間を見つけて訪問したいと思います。あつぎ郷土博物館は、駅から離れたところにあるので、本厚木駅近くのアミューあつぎでも、出張展示などが行われたら多くの人が訪れやすいと思います。
- 27 糸満市の語り部の言葉が響きました。悲惨さを伝えるのではなく、今を生きる人々がどう生きるべきかを考えさせるというのは、私の好きな監督の映画にも通じるものがあります。実際に戦争を経験した人の高齢化により戦争を伝えていくことが難しくなっていることを受けて、伝える内容を工夫していることに感動しました。
- 28 終戦から80年が経ち、戦争の当事者も少なくなった今、戦争の事実を語り継ぐことは、戦争の事実を忘れないことでも、将来世代に戦争について考えさせる意味でも重要なことだと感じました。あつぎ郷土博物館での糸満の墓の説明テロップのなかで、「仙骨」とあったのは「洗骨」の間違いではないでしょうか。
- 29 糸満市の展示に興味を持ちました。
- 30 あつぎ郷土博物館に行ってみようと思いました。
- 31 あつぎ郷土博物館が展示に力を入れていることを知りました。
- 32 あつぎ郷土博物館に行き、糸満市についてもっと知りたいと思いました。
- 33 友好都市である糸満市のことを知ることができました。定期的に友好都市のことを取り上げ、距離的に離れていても身近に感じることができるようになってほしいと思いました。
- 34 ジャズナイトがとても楽しみです。
- 35 ジャズナイトに行ってみたいと思いました。
- 36 ジャズナイトに行った事がないので、行ってみたくくなりました。
- 37 ジャズナイトへ行ったことはありませんが、暑くないのか気になりました。
- 38 毎年楽しみにしているジャズナイトの詳細が分かり、当日が待ち遠しくなりました。

あつぎ愛テレビ7月第2回(7月16日から7月31日まで)

- 1 市長の仕事は分刻みであり、とても大変だと思いました。
- 2 市長の一日に密着する企画を楽しく見ました。土日にも業務をしていて、関心しました。
- 3 市長への一日密着は普段の市長の活動の一部を知ることができ、市長を身近に感じることができました。
- 4 市長は、市民とのふれあいを大切にされる方だと感じました。市民リポーターの活躍ぶりがよく伝わる番組になっています。
- 5 市長に密着してる動画を見て、市長を身近に感じられました。もう少し市長の素の部分があれば良かったと思います。市役所で働く人にも密着取材してほしいです。
- 6 あつぎマラソンを紹介していたナレーターの声がとてもすてきでした。